



# 港南中だより

令和5年(2023年)4月号

港区立港南中学校



2023年は60周年

校長 佐々木 希久子

## 始業式、入学式を挙行了しました

4月6日の始業式に続き、翌、7日には入学式を挙行いたしました。港区教育委員会教育長の浦田 幹男様、区議会議員、PTA 会長、港南中学校学校運営協議会委員、60周年祝う会準備委員会の方々を来賓にお迎えしたことに加え、今回は、在校生も式に参加しました。平成31年度の入学式以来、4年ぶりに1年生から

3年生の全校生徒が一堂に会する式典となりました。入学式の際は、ご参加された皆様にマスキンの着用をお願いはしましたが、段々と、コロナ前に戻していただくと考えております。

4月10日からは学年オリエンテーションや今年度の目標、学級目標など、学級活動の時間を主にしながらも、段々と授業も開始しております。生徒の学校生活の様子については、学年だより(主に週1回、金曜日に発行)や Twitter(週4回程度)などでお知らせしてまいります。ご覧いただき、ご不明な点等はお気軽にお問い合わせください。

## 学校教育目標

港南中学校の学校教育目標は、「すすんで、豊かな心と健やかな身体を育む生徒」「すすんで、自他の敬愛と協力を重んずる生徒」「すすんで、学ぶ意欲と深く考える力を伸ばす生徒」です。3点ありますが、どれも大切なことと考えております。

これらの内容は、生徒たちが、義務教育を終え、次のステージに進むとき、また、その先の大人になって家族を新しく作ったり、働いたりするときなどのような人であってほしいか、そんな願いを込めています。自らが幸せになり、他者から尊敬や信頼を受ける存在となるのに大切なことだと思っております。日々の教育活動で、具体的にどう展開していくか、教職員皆で意識してまいります。

## 生徒の皆さんへ

港南中学校では、今年度も引き続き、学年の全員の教員が全員の生徒の担任となって、生徒の皆さんとともに過ごしてまいります。生徒の皆さんには多くの教員と仲良くしていただきたいと思うと同時に、気軽に相談できる大人を見つけてもらいたいと思っています。

本校では、保健室の先生、“こころ”のサポーターやスクールソーシャルワーカー、学校経営支援員や特別支援教室専門員、地域コーディネーターなど、学年の教員以外にも、寧ろ「心の先生」と呼べる大人のスタッフが大勢います。他にも、学校栄養士、事務室の職員、学校司書、学校図書館支援員、スクールサポートスタッフ、用務業務員などの職員もいます。生徒の皆さんには、ぜひ、こうした教員以外の職員にも、廊下等で会ったら自分からすすんで挨拶をして、いろいろと話しかけてみてほしいと思います。そうして、ぜひ、教員に加え、職員とも仲良くなってください。

港南中学校には代々受け継いでいる伝統が三つあります。「元氣な挨拶」「行事に燃える」「きれいな校舎」です。入学式や対面式で話もあつたので憶えているかと思えます。とりわけ、「元氣な挨拶」は毎日一人一人が意識して実践していただきたいことです。すべての人間関係は挨拶から始まり、挨拶に支えられて維持・発展していきます。元氣な挨拶を惜しみなく行って多くの人と素敵な人間関係をつくっていきましょう。

